

お忙しくても、約 2 分間で読めます

# ハートフル・ワード (心からの言葉)

山内公認会計士事務所

TEL 098-868-6895

FAX 098-863-1495

## 経営者への活きた言葉

上司は部下に対し言うべきことは嫌われも言うこと 高柳 正盛 (日経トッパーリーダー編集長)

1. 「上司は部下に嫌われてもいい」。日頃取材をしていると、こんな話をしばしば耳にします。果たしてそう言い切れるでしょうか。私は「嫌われるより好かれる方がいい」と考えます。部下に嫌われると、往々にして無用な反発を招きます。「あい手 (上司) の言うことに従うが、最低限のことしかしない」「プライベートでは絶対に口を利かない」などと、若い社員が言っているのを聞いたのは 1 度や 2 度ではない。
2. では、なぜ「上司は嫌われていい」と言われるのか。どうもその真意が曲解されているケースが多いような気がしてなりません。重要なのは、「上司は部下に対し、言わなければならないことは嫌われても告げなければならない」ということです。普段から嫌われても構わないということではありません。
3. 上司と部下の間に必要なのは「信頼」にほかなりません。部下に媚びる必要はありませんが、それを築くために上司が努力しなければならないのです。「おれは社長だから」「上司だから」と地位にあぐらをかいている人に、忠誠を誓う部下はいないのです。  
(参考:「日経トッパーリーダー」2011 年 7 月号)

## ワンポイント経営アドバイス

### 先を読む経営

1. コーヒーの値上げに踏み切る外食業が後を絶たない。今年 2 月スターバックスコーヒーがジャパンがショートサイズなどを 10~20 円値上げしたのに続き、6 月には日本マクドナルドも S サイズを 20 円値上げした。その背景にはコーヒー豆の価格高騰というやむをえない事情もある。「企業努力で賄える範囲を超えている」(コーヒー国内大手メーカー)。実際、コーヒー豆は昨年と比べて 2 倍以上に高騰。
2. そんななか、ドトールコーヒーは「豆の価格が高騰したという理由だけで今すぐ値上げするようなことはしない」と、価格据え置きを明確にした。ではなぜドトールは静観していられるのか。同社は、豆の価格高騰を見越し、店舗修繕などにかかる今期分の経費を前期に前倒ししている。人員の見直しや本社経費の削減などもさらに進める考えだ。

(参考:「週刊ダイヤモンド」:2011 年 6 月 25 日号)

## 心・健康・環境について

### 情報化社会の弊害 (精神疾患)

高野 知樹 (神田東クリニック院長)

1. 東日本大震災は、いろいろなものが見直されている。節電で街の照明が暗いが、慣れれば今までの煌々とした照明が過剰だったと気づく。ラジオの便利さやランプなどの遊びが見直された。2 年以上昼夜逆転の生活リズムの障害で悩む従業員が、長期の停電地区での生活を強いられ、深夜のテレビ、パソコン、メールなどができず、夜はおとなしく寝る日々が続く改善したケースも体験した。
2. 情報化社会でデジタル思考全盛となり、物事を客観的に分類・分析し、効率よく本質を知ることができるのも確かだが、ヒトの心身にとっては必ずしもメリットばかりとは限らないようだ。効率を目指して削除された部分には実は無駄ではなかったものもあるだろう。次世代を担う若者たちのためにも、新技術の功罪を意識しつつ、人同士が温もりを感じられる場を残していきたいものだ。

(参考:「日経ビジネス」2011 年 5 月 30 日号)

## 古典に学ぶ

### やれるところまで、とことんやれ、しかし悔やむな

「自分のつくすべき事をつくして、それから先の運命は天命に委せよ」。

現代の言葉で言うと、「自分にできることは、すべてやってみる。そしてその先の成り行きは、天に任せるしかない」。

あなたにできることは、とことんやりましょう。ただ最後の最後まで、すべて自分の力でコントロールしなければいけない」と過剰な責任感で神経質になるべきではありません。また、もしそれで失敗しても次に進むことを恐れてはなりません。

(参考: 渋澤健「渋澤栄一 100 の金言」: 日経ビジネス人文庫)